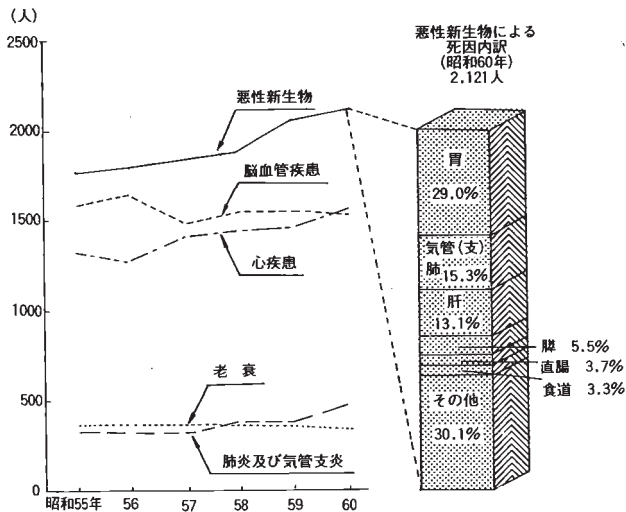


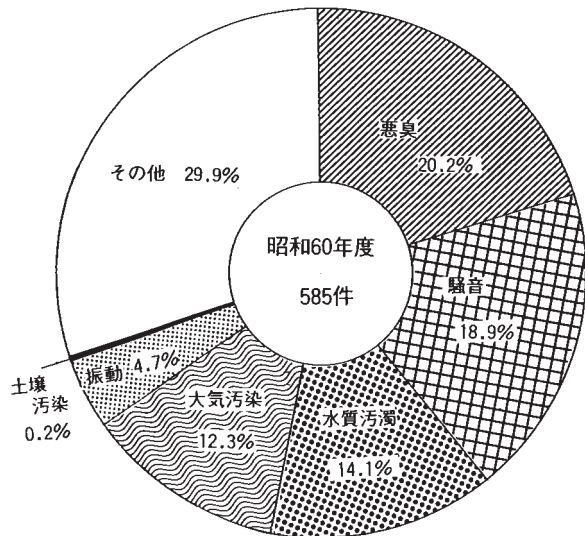
医療・衛生



主要死因別死亡者数の推移



公害種類別苦情受理件数



【医療】

昭和60年末における本県の医療施設数は、病院67、一般診療所739、歯科診療所456となり、前年同期に比べ病院増減なし、一般診療所15減、歯科診療所12増となっている。

病床数についてみると、病院では12,350床、一般診療所1,393床と、前年に比べそれぞれ117床、29床の増加となっている。また、この病床数を病院種類別にみると法人立病院が全体の45.1%を占め、ついで公的病院31.8%、その他の病院14.8%、国立病院8.3%となっている。

【患者の動向】

昭和60年中の病院の患者数は、在院患者延数376万人、外来患者延数409万人で、前年に比べそれぞれ、4.3%増、4.1%増となっている。

法定伝染病の患者数は37人で、前年より6人増加となった。赤痢13人、しょう紅熱12人、パラチフス6人等が目立っている。

届出伝染病の患者数は1,895人で、前年より362人の増加となった。インフルエンザが1,855人と全体の97.9%を占めている。

また、結核患者数は682人で前年より6人減となっている。食中毒患者数は735人で前年より336人増となっ

ている。

【死亡の動向】

昭和60年中の死亡者数は8,295人で、前年より222人増加しており、人口千人に対し6.4人の死亡率となっている。

死因別にみると、第1位は悪性新生物（ガン）が、2,121人で前年より59人増、第2位は心疾患が1,565人で前年より101人増、第3位は脳血管疾患が1,547人で前年より12人減となっており、この3種で全体の6割強を占めている。以下、肺炎及び気管支炎489人、老衰349人、不慮の事故306人等と続いている。

また、第1位のガンを部位別でみると、胃ガンが、616人と最も多く、ついで気管支及び肺ガン324人、肝臓ガン277人、膵臓ガン117人等と続いている。

【公害】

本県は、人間尊重生活優先の見地から公害の未然防止や対応策等、公害対策行政が積極的に推進されている。

公害苦情受理件数をみると、昭和60年度は、585件で前年度より23件(4.1%)の増加となっている。

次に、種類別（典型7公害）にみると悪臭が全体の20.2%で最も多く、ついで騒音18.9%、水質汚濁14.1%、大気汚染12.3%等と続いている。

病院病床数及び年間患者数

年次別	総 数				国 立 病 院				公 的	
	病院数	病床数	在院患者 延数(年間)	外来患者 延数(年間)	病院数	病床数	在院患者 延数(年間)	外来患者 延数(年間)	病院数	病床数
昭和56年	58	10,665	3,066,112	3,291,180	3	1,030	312,442	140,241	11	2,505
57	61	11,206	3,263,533	3,532,164	3	1,030	310,704	139,011	16	3,739
58	64	11,497	3,410,683	3,693,865	3	1,030	317,419	141,082	16	3,760
59	67	12,233	3,608,019	3,929,063	3	1,030	316,206	146,413	16	3,926
60	67	12,350	3,763,427	4,088,091	3	1,030	313,443	150,162	16	3,926

資料 県医務課

つ づ き

年次別	病 院		法 人 立 病 院				そ の 他 の 病 院			
	在院患者 延数(年間)	外来患者 延数(年間)	病院数	病床数	在院患者 延数(年間)	外来患者 延数(年間)	病院数	病床数	在院患者 延数(年間)	外来患者 延数(年間)
昭和56年	672,875	1,161,893	29	5,641	1,736,979	1,495,309	15	1,489	343,816	493,737
57	929,852	1,546,832	29	5,545	1,770,365	1,549,602	13	892	252,612	296,719
58	970,208	1,622,723	30	5,417	1,766,426	1,500,509	15	1,290	356,630	429,551
59	1,043,989	1,719,355	30	5,539	1,820,372	1,535,241	18	1,738	427,452	528,054
60	1,119,175	1,794,405	30	5,564	1,839,692	1,568,295	18	1,830	491,117	575,229

病院・診療所数及び医療関係者数

年次別	病 院 ・ 診 療 所					医 療 ・ 薬 事 従 事 者					
	病 院		一 般 診 療 所		歯 科 診 療 所	医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師	保 健 婦	助 産 婦	看 護 婦 (准看護婦も含む)
	病院数	病床数	診療所数	病床数							
昭和56年	58	10,665	717	1,406	393	1,404	481	1,163	156	216	4,091
57	61	11,206	731	1,388	410	1,503	486	1,231	157	215	4,225
58	64	11,497	743	1,409	440	—	—	—	—	—	—
59	67	12,233	754	1,364	444	1,722	573	1,257	172	209	4,875
60	67	12,350	739	1,393	456	—	—	—	—	—	—

資料 県医務課 (注)医療・薬事従事者については、各市郡で従事する数である。また、従事者調査法規改正により2年に1度となっている。

年 令 別 死 亡 者 数

年 次	総 数	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80才以上
昭和56年	7,709	198	66	96	201	431	742	1,221	2,438	2,316
57	7,590	188	64	103	184	436	719	1,213	2,305	2,378
58	7,939	188	56	110	187	410	812	1,233	2,380	2,563
59	8,073	151	53	96	163	371	856	1,217	2,417	2,749
60	8,295	126	68	83	192	386	863	1,251	2,474	2,852

資料 県医務課

主 要 死 因 別 死 亡 者 数

年 次	総 数	悪 性 新 生 物	心疾患	脳血管 疾 患	肺炎及び 気管支炎	老 衰	不慮の事 故及び 有害作用	自 殺	肝硬変	高血圧 性疾患	その他
昭和56年	7,709	1,799	1,276	1,651	332	366	291	209	178	177	1,430
57	7,590	1,850	1,406	1,487	335	373	277	203	154	152	1,353
58	7,939	1,883	1,440	1,599	395	369	325	233	173	141	1,381
59	8,073	2,062	1,464	1,559	392	368	287	198	161	150	1,432
60	8,295	2,121	1,565	1,547	489	349	306	226	182	143	1,367

資料 県医務課

悪性新生物(ガン)部位別死亡者数

年 次	総 数	胃	気 管 気管支 及び肺	肝	脾	直腸 直腸 S状結腸移 行部及び肛門	食 道	乳 房	子 宮	白血病	その他
昭和56年	1,799	574	245	180	87	83	50	68	64	45	403
57	1,850	609	253	200	105	67	43	44	53	58	418
58	1,883	588	291	210	76	80	65	46	56	47	424
59	2,062	647	325	220	86	65	72	53	63	45	486
60	2,121	616	324	277	117	78	70	64	49	41	485

資料 県医務課

法定伝染病患者数

(単位：人)

年次	合計	赤痢	腸チフス	パラチフス	しょう紅熱	ジフテリア	流行性脳 脊髄膜炎	日本脳炎	コレラ
昭和56年	58	15	3	1	39	—	—	—	—
57	35	16	1	6	12	—	—	—	—
58	39	7	7	5	19	—	—	1	—
59	31	7	4	1	15	—	3	—	1
60	37	13	3	6	12	—	1	2	—

資料：県医務課

届出伝染病、結核、食中毒患者数

(単位：人)

年次	届出伝染病									結核	食中毒
	合計	ましん	百日ぜき	破傷風	伝染性 下痢症	らい	インフル エンザ	つつが 虫 病	マラリア		
和年56年	886	559	20	—	—	—	307	—	—	654	432
57	2,849	55	45	—	—	—	2,749	—	—	686	697
58	1,273	99	46	—	—	—	1,127	—	1	639	601
59	1,533	266	7	—	—	—	1,260	—	—	688	399
60	1,895	38	1	1	—	—	1,855	—	—	682	735

資料 県医務課，県保健予防課

公害種類別苦情受理件数

区 分	昭和 56 年 度		57		58		59		60	
	件 数	構成比	件 数	構成比	件 数	構成比	件 数	構成比	件 数	構成比
計	701	100.0	630	100.0	600	100.0	562	100.0	585	100.0
大気汚染	62	8.9	55	8.7	70	11.7	46	8.2	72	12.3
水質汚濁	97	13.8	77	12.2	93	15.5	72	12.8	83	14.1
騒 音	153	21.8	138	21.9	130	21.7	124	22.1	111	18.9
振 動	17	2.4	16	2.6	15	2.5	23	4.1	25	4.7
悪 臭	136	19.4	142	22.5	117	19.5	116	20.6	118	20.2
土壌汚染	5	0.7	0	0	3	0.5	1	0.2	1	0.2
地盤沈下	—	—	0	0	1	0.1	—	—	—	—
その 他	231	33.0	202	32.1	171	28.5	180	32.0	175	29.9

資料 県公害課

光化学スモッグ予報注意報発令状況

年 度	予 報 発 令 回 数			注 意 報 発 令 回 数		
	北 部	中 部	南 部	北 部	中 部	南 部
昭和56年度	2	1	—	—	—	—
57	1	2	—	—	—	—
58	3	3	3	1	—	—
59	2	2	2	—	—	—
60	2	2	2	—	—	—

資料：県公害課